招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和７年７月７日

国立大学法人山形大学

医学部附属病院長　土谷　順彦

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　06

○第２号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　購入等件名及び数量

注射薬自動払出システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期

令和８年４月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　注射薬自動払出システム一式については、注射オーダーを電子カルテシステムより受信できる機能を有すること。

Ｂ　注射薬自動払出システム一式については、注射薬払出装置を含む注射薬自動払出システム本体、トレー・トレー台車・カート、周辺機器等にて構成されていること。

Ｃ　注射薬払出装置は、２式を納入できること。

Ｄ　注射薬の払い出しは、分割された患者トレーの分割部に、施用単位またはRp単位に注射薬と輸液ラベルが自動投入される機能を有すること。

Ｅ　薬品補充時、もしくは薬品を払い出す際に薬品のGS１コードを自動で読み取り、間違いを防止する機能を有すること。

Ｆ　返納薬品の自動仕分け機能を有すること。

Ｇ　障害時は、早急な復旧を可能にするサービス体制を備えていること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和７年８月25日12時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒990―9585　山形市飯田西２―２―２　山形大学飯田キャンパス事務部管理課調達担当　堀川　博貴　電話023―628―5028

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和７年７月７日から令和７年８月25日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和７年７月23日11時00分

⑵　開催場所　山形大学医学部第二会議室

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the the products to be procured : 22, 31

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Automatic Ampoule Dispensing System 1 Set

⑶　Type of the procurement : purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The automated injection drug dispensing system must have the capability to receive injection orders from the electronic medical record system.

B　The complete automated injection drug dispensing system must consist of the main system including the injection drug dispensing unit, trays, tray carts, carts, and peripheral devices.

C　Two units of the injection drug dispensing device must be deliverable.

D　The dispensing system must have the capability to automatically insert injection drugs and infusion labels into the subdivided sections of patient trays based on administration units or prescription units.

E　The system must have the functionality to automatically read the GS1 code of the drug at the time of replenishment or dispensing to prevent errors.

F　The system must include an automatic sorting function for returned drugs.

G　A service structure must be in place to ensure prompt recovery in the event of a malfunction.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 12 : 00　25 August, 2025

⑹　Contact point for the notice : Hiroki Horikawa, Procurement Section, Accounting Division, Department of Iida Campus services, Yamagata University, 2―2―2 Iidanishi Yamagata-shi 990―9585 Japan, TEL 023―628―5028

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和７年７月７日

国立大学法人山形大学

医学部附属病院長　土谷　順彦

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　06

○第３号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　購入等件名及び数量

抗がん剤調製システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期

令和８年４月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　抗がん剤調製システム一式については抗がん剤を含む注射オーダーを電子カルテシステムより受信できる機能を有すること。

Ｂ　抗がん剤調製システム一式については、抗がん薬混合調製ロボットを含む抗がん剤薬自動混注システム、専用ソフトウェア、サーバー機、クライアント機、周辺機器にて構成されていること。

Ｃ　抗がん薬混合調製ロボットによる抗がん剤の混合調製動作は、事前に制御端末に登録された薬品情報と薬品毎の調製方法により実施できること。

Ｄ　抗がん剤調製ロボットによる抗がん剤の調製後の輸液バッグに、閉鎖式薬物移送システムを穿刺した状態で払い出しができる機能を有すること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和７年８月25日12時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒990―9585　山形市飯田西２―２―２　山形大学飯田キャンパス事務部管理課調達担当　堀川　博貴　電話023―628―5028

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和７年７月７日から令和７年８月25日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和７年７月22日11時00分

⑵　開催場所　山形大学医学部第二会議室

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the the products to be procured : 22, 31

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Anticancer Drug Preparation System 1 Set

⑶　Type of the procurement : purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A : The anticancer drug preparation system must be capable of receiving injection orders, including those for anticancer drugs, from the electronic medical record system.

B : The anticancer drug preparation system must consist of an automatic anticancer drug mixing system, including an anticancer drug compounding robot, dedicated software, server machine, client machine, and peripheral devices.

C : The anticancer drug compounding operations performed by the compounding robot must be executable based on drug information and preparation methods for each drug, which are pre-registered in the control terminal.